

12月予定表

| 日 | 曜日 | 行事 |
|----|----|--|
| 1 | 火 | |
| 2 | 水 | 第一例会(12:15)笠岡グランドホテル3F |
| 3 | 木 | |
| 4 | 金 | |
| 5 | 土 | |
| 6 | 日 | |
| 7 | 月 | |
| 8 | 火 | |
| 9 | 水 | |
| 10 | 木 | |
| 11 | 金 | |
| 12 | 土 | |
| 13 | 日 | |
| 14 | 月 | |
| 15 | 火 | |
| 16 | 水 | 笠岡3施設クリスマスプレゼント訪問(9:30~) 第二例会(18:00)クリスマス家族会 福山ニューキャッスルホテル |
| 17 | 木 | |
| 18 | 金 | |
| 19 | 土 | |
| 20 | 日 | |
| 21 | 月 | |
| 22 | 火 | PR・IT情報委員会(事務局) |
| 23 | 水 | 天皇誕生日 |
| 24 | 木 | |
| 25 | 金 | |
| 26 | 土 | |
| 27 | 日 | |
| 28 | 月 | 事務局年末年始休局(12/28~1/3) |
| 29 | 火 | |
| 30 | 水 | |
| 31 | 木 | |

誕生日 おめでとう



11月

- L 奥家 宏明 (S.35.11.4)
- L 藤井 和男 (S.19.11.24)
- L 伊藤 輝明 (S.20.11.27)

発行者 笠岡東ライオンズクラブ
 会長 井波恒雄 幹事 水田和男
 編集 PR委員会・事務局
<http://www.kcv.ne.jp/~khlc/>
 E:mail khlc@kcv.ne.jp

Lions News 2015年度 第6号



第2回おかやまアダプト推進事業 海岸清掃 11月15日(日)

笠岡東 LC スローガン 『感謝の心を奉仕にこめて』

地区ガバナー スローガン 『力を結集し未来を動かそう!』

国際会長テーマ 『いのちの尊厳と和』 国際会長 山田 實紘 (日本)

336-B 地区アクティビティ・スローガン 『地域とともに輝く未来』

第2回岡山アダプト事業（夏目海岸清掃）に思うこと L.内藤 敏彦



11月15日(日)には朝早くから清掃作業にご参加ありがとうございました。今年は今も台風26号が来ておりますが、直接上陸もなかったのが比較的ゴミは少ないようでした。しかし、初めての経験ですが、ゴミ収集袋×2袋(家庭ゴミ?)がテトラポットの中にすっぽり、隠すかのようにおいてありました。マナーの悪い事気持ちの悪い事……………。

今年の夏植えたポーチェラカ、猛暑には強いが雨の多い事、それに日照不足?特に西側のグランドホテル～マリビル(天満屋)の花壇が全滅でした。来年は35周年の年。各クラブ委員の皆様のご意見をどしどしお寄せ下さい。

船橋東ライオンズクラブ CN4 5周年記念式典に参加して L.井波 恒雄



私たち笠岡東 LC 11名がホテルニューオータニに到着したのは、11月6日(金)午後3時でした。PM6:30からウェルカムパーティがあり、翌日記念式典が同ホテルで開催されました。カナダのサウスエドモントン LC 10名と共に前夜祭から出席しました。前夜祭は、終始リラックスした雰囲気、船橋東 LC の気取らない優しい雰囲気がでた歓迎会でした。船橋東 LC は、私どもと友好クラブであり45周年という輝かしい歴史をもったクラブです。しかし、会員が現在24名と減少していて活力ある奉仕活動がしにくい状況にあるとおっしゃっていました。

また、45周年ということで船橋東 LC にはチャーターメンバーが一人もいないとのことで、笠岡東 LC には49名中13名チャーターメンバーがいることを羨ましく言うておられました。特に印象に残った言葉は、「チャーターメンバーは、LC という家の柱であり、船橋東 LC では柱がいなくなりました。壁しかないので風が来たら家は倒れてしまいます。」という言葉でした。

(参加メンバー: L.井波・L.水田・L.伊藤憲・L.東川・L.伊藤輝・L.斎藤
L.大津谷・L.早川・L.藤井・L.佐々木・L.内藤)

矢掛 LC 認証 50 周年記念式典 出席 10月18日(日) 於: やかげ文化センター

10月18日(日)午前11時よりやかげ文化センターにて認証50周年記念式典が、山野通彦矢掛町長・尾崎地区ガバナーをはじめ、多数のブラザークラブのメンバーの出席により開催されました。午後12時20分より矢掛町農村環境改善センター大ホールに席を移されて、祝宴が催されました。

(参加メンバー: L.水田・L.天野美彦・L.遠藤・L.大津谷・L.岡崎・L.角田・
L.加藤昭・L.高津・L.坂本・L.佐々木・L.早川)

会員スピーチ「手延べ麺について」 11月4日(水) L.横山 順二

11月の第一例会では、手延べ麺について話す機会を与您いただき有難うございました。慣れない為、少し緊張いたしました。おそらく理解できない部分も多かったとおもいます。再度、豊池 PR 副委員長より内容をまとめるように依頼がありましたので次の通りまとめます。

1. 食生活の変化 ホールの果物の消費量が70代と20代では5倍の差がある。原因は皮をむかなければならない。ゴミがでる。手が汚れる。果物でさえ消費が少なくなっている。湯をわかし、もっと手間のかかる乾麺は今後大変になることが予想される。
2. 手延べ麺の特徴 グルテニンとグリアジンが塩水を介在してグルテンとなる。これを縦方向に細く細く熟成と延ばしを繰り返して延ばしたのが手延べ麺である。つるつるとした食感と弾力とコシの強さが特徴。
3. 岡山県西部の歴史 奈良時代に麺の原型が唐から小麦文化とともに渡来した。岡山県は瀬戸内の乾燥した気候で、良質の小麦と塩が生産された。西部では江戸時代中期ころから多くの水車が稼働し、笠岡の小坂、鴨方等々で素麺づくりが盛んになり、戦前、播州に次ぎ2番目の生産量を誇る時期もあった。現在、岡山県は日本一の手延べうどんの生産県である。
4. 弊社の状況 1にのべた食生活の変化、業界自体の縮小を鑑み、薄利多売から付加価値を付けての販売。冷凍麺等、手間をかけないで食べられる物への転換が課題。



井原ライオンズクラブ認証 60 周年記念祝典参加報告 L.豊池 勇

11月8日(日)午前11時から井原市地場産業振興センターに於いて開催。例会を認証60周年記念祝典例会とする形式で挙行されました。国内の14クラブと台湾・高尾の女性ライオンズクラブを合わせて185名が参集。瀧本井原市長・尾崎地区ガバナー・河合井原ライオンズクラブ会長・台湾高尾の女性ライオンとご一緒に記念写真を撮りました。認証式典は厳粛にして、祝宴は和気藹々と楽しい集いでした。

(参加メンバー: L.金山・L.水田・L.山辺・L.中村・

L.加藤より子・L.豊池)

《こぼればなし》

酒席で井原の方から伺った話です。

井原市でサッポロビールを飲むとビール一本に付き一円が井原市に入るそうです。井原市出身で日本のビール王と呼ばれた財界人・馬越恭平氏に因み、井原市とサッポロビール社の間で交わした契約です。この契約に井原ライオンズクラブのメンバーが係わったと聞きました。

馬越恭平は1906年にサッポロビールの前身である札幌麦酒と大阪麦酒と日本麦酒の三社を合併し、大日本麦酒を設立しその初代社長を務めました。

